

平成 30 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業
「介護人材の機能分化促進に向けたチームリーダーとなる介護福祉士の
育成に係る研修ガイドライン策定事業」

チームリーダーとなる介護福祉士の実践・指導力向上研修 募集要項（案）

1. 目的

リーダー業務に従事し始めた介護福祉士が、「高度な技術を有する介護の実践者としての役割」、「介護技術の指導者としての役割」に関する知識・技術を習得するとともに、それを業務実践に活かし、振り返りを行う方法を習得することを目的とする。

2. 開催日時

1 日目 平成 31 年 1 月 19 日（土）10 時から 17 時まで

2 日目 平成 31 年 1 月 20 日（日）10 時から 17 時まで

3 日目 平成 31 年 2 月 17 日（日）10 時から 18 時まで

3. 会場

東洋大学 朝霞キャンパス

〒351-8510 埼玉県朝霞市岡 48-1

4. 参加対象

以下の要件すべてに該当する方

①介護福祉士（介護福祉士ファーストステップ研修を修了した人（又は同等の研修履歴がある人）であることが望ましい）

②介護職の小チーム（ユニット等、5～10 名の介護職によるサービス提供チーム）のリーダー（ユニットリーダー等）や、初任者等の指導係に就いている人（リーダーとしての実務経験を概ね 1～3 年程度有することが望ましい）

5. 受講定員

30 名

※定員を超える申込みがあった場合、受講いただけない場合がございます。

ご了承ください。

6. 参加費用

無料

7. 研修内容

主な学習内容は、「疾患・障害等がある人への基本的動作・姿勢に関するケアの実践と指導方法」と、「ケアの指導方法（認知症ケアを取り上げる）」である。研修カリキュラムは別紙を参照。

認定介護福祉士養成研修（Ⅰ類）の「リハビリテーションに関する領域」に含まれる「生活支援のための運動学」及び「生活支援のためのリハビリテーションの知識」の2科目の読み替えを可とする。

通信学習及び事前課題に取り組んだ後、集合研修を3日開催する。

自宅	通信 (13.5時間)		
集合研修	集合(2日) 講義・演習		集合(1日) 講義・演習
職場	事前課題 (30分) ↔	職場実践 (1ヶ月) ↔	事後課題 (任意) ↔

8. 集合研修の事前課題の提出

研修参加者は、提出期限までに「事前課題シート」を提出する。

9. 申込方法

別紙申込書に必要事項をご記入のうえ、平成30年12月21日7日(金)までに日本介護福祉士会あてにFAXにてお申し込み下さい。

ご参加をご希望の方は事務局までお問い合わせください。(12月21日追記)

受講者決定後、ご所属宛に受講決定通知を送付いたします。

10. 留意事項

本研修の効果を測るため、対象者及び対象者の上司及び部下の方を対象に事前・中間・事後にアンケート調査を実施する予定です。

11. お問い合わせ

公益社団法人日本介護福祉士会 事務局（担当：松下）

TEL：03-3507-0784 FAX：03-3507-8810

MAIL：matsushita@jaccw.or.jp

別紙 研修カリキュラム (予定)

1. 到達目標

	チームリーダーが担うべき役割	本研修プログラムの到達目標
高度な知識・技術の実践者	認知症の症状に応じた対応	認知症の方への基本的な対応を指導する方法を習得する
	医療やリハビリの必要性が高い方への対応	医療やリハビリの必要性が高い利用者の運動生理を理解する
	終末期の方に対する看取りを含めた対応	(今回は対象外とする)
	障害の特性に応じた対応	障害特性(麻痺等)を踏まえた対応を根拠をもって実践し、それを説明できるようになる
	複合的な支援ニーズを抱える家族等への対応	(今回は対象外とする)
介護技術の指導者	介護職に対する能力開発(介護技術の指導や助言)	基本的動作・姿勢を介助する初任の介護職に対して、根拠をもって指摘する方法を習得する
	その能力を引き出す支援(適切な業務・役割の配分やスーパーバイズ)	初任の介護職への業務・役割の配分の工夫事例を知った上で、自らのチームでの実践計画を作り、研修期間中に実践する

2. カリキュラム

実施方法	内容	時間数
①通信学習 (12月～1/18)	・生活支援のための運動学 ・生活支援のためのリハビリテーションの知識 ※イーラーニング教材及び指定テキスト「学生のためのリハビリテーション医学概論」(医歯薬出版)を活用	13.5時間
②事前課題 (1/11〆切)	・チームメンバーの中から指導対象としたい人を考え、「事前課題シート」に記入する	30分
③集合1日目 (1/19(土) 10～17時)	・指導法に関する講義・演習 ・職場実践計画①(面談とOJT実践書作成)の作成 ・生活支援のためのリハビリテーションの知識に関する講義・演習・実技	6時間
④集合2日目 (1/20(日) 10～17時)	・生活支援のためのリハビリテーションの知識に関する筆記試験 ・基本的動作・姿勢の実践及び指導に関する講義・演習・総合討議 ・職場実践計画②(基本的動作・姿勢の実践と指導)の作成	6時間
⑤職場実践 (1/21～2/16)	・職場実践計画に基づく取り組みの実施 ・「振り返りシート及び行動プラン案」の作成	1ヶ月間
⑥集合3日目 (2/17(日) 10～18時)	・「振り返りシート」に基づく職場実践の共有 ・「行動プラン案」に基づく全体発表	6時間

チームリーダーとなる介護福祉士の 実践・指導力向上研修

申 込 書

ふりがな		男 ・ 女	西暦	年
氏名			月	日生
自宅住所 〒		TEL		
		E-MAIL		
勤務先名称		サービス種別		
勤務先住所 〒		TEL		
		E-MAIL		
事務担当者氏名 ()				
上記の者が研修に参加することを承諾します。				
施設長（所属長）の氏名				印

- ※ 受講申込に際してご提供いただいた個人情報、適正な管理を行い、本研修の運営及び上述した目的以外に利用することはありません。
- ※ 本研修では、上記研修申込者だけでなく、施設・事業所にも事後のアンケート等、一定程度ご協力いただく可能性があること、予めご了承ください。
- ※ この事業に参画いただいた施設・事業所に対し、連絡を差し上げる可能性があるため、事務担当者の記載をお願いしています。
- ※ 記入漏れのないようご記入ください。
- ※ ご参加をご希望の方は事務局までお問い合わせください。(12月21日追記)

【問い合わせ先】

公益社団法人日本介護福祉士会 事務局（松下）
 東京都港区虎ノ門 1-22-13 西勘虎の門ビル 3階
 TEL: 03-3507-0784 FAX: 03-3507-8810
 E-mail: matsushita@jaccw.or.jp